

令和 4 年 6 月 1 日現在

機関番号：14501

研究種目：基盤研究(S)

研究期間：2015～2019

課題番号：15H05729

研究課題名（和文）包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント：理論・実証・シミュレーション

研究課題名（英文）Risk Management of Comprehensive Monetary/Fiscal Policy: Theory, Empirics, and Simulations

研究代表者

上東 貴志 (KAMIHIGASHI, Takashi)

神戸大学・計算社会科学センター・教授

研究者番号：30324908

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 141,400,000円

研究成果の概要（和文）：本研究では、包括的な金融・財政政策のリスクマネジメントに関する理論・実証・シミュレーション分析を行った。理論分析においては、バブル崩壊が国際間で密接に関係していることを明らかにした。さらに、金融・財政政策に関する実証・シミュレーション研究においては、マクロ変数の「リスク」が金融政策にいかに対応するかを示し、90年代初頭のバブル崩壊後及び2008年の世界金融危機後における日本銀行の対応の政策評価を行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義

日本の政府債務は膨張の一途を辿っているが、財政破綻の可能性は10年以上前から叫ばれており、近い将来に財政破綻が起こるか否かは意見の分かれるところである。その大きな一因は、財政破綻リスクは直接観測できないことにあると考えられる。しかし、東日本大震災で経験したように、深刻なリスクは事後的に初めて認識されることが多い。この意味において、事前のリスクマネジメントを目的とした本研究は、学術的・社会的意義が大きい。

研究成果の概要（英文）：In this study, we conducted theoretical, empirical, and simulation analyses of the risk management of comprehensive monetary and fiscal policy. In our theoretical analysis, we found that the collapses of bubbles in different countries are closely related. Furthermore, in the empirical and simulation studies on monetary and fiscal policy, we showed how “risk” as a macroeconomic variable reacts to monetary policy, and evaluated the Bank of Japan’s policy responses after the collapse of the bubble economy in the early 1990s and the global financial crisis in 2008.

研究分野：マクロ経済学、経済理論、計算社会科学

キーワード：経済政策 リスクマネジメント 金融ネットワーク

1. 研究開始当初の背景

2015年10月に予定されていた消費税率の10%への引き上げの目的は、財政健全化目標の達成と社会保障の充実・安定化であった。前者には「国・地方のプライマリーバランス（債務関係を除外した財政収支）を2020年度までに黒字化させる」という目標が含まれていた。しかし、内閣府の試算では、予定通り消費税増税を行っても黒字化目標の達成は困難とされていた。膨張の一途を辿る政府債務は対GDP比240%を超えており、金利・インフレ率の高騰は早晚避けられないとの見方は少なくなかった。

一方、金利は歴史的な低水準にあり、短期国債はマイナス金利を記録していた。これは日本銀行が継続・拡大している広範な量的・質的緩和によるところが大きく、そのため記録的な円安・株高傾向が続いていた。歴史上、過度の金融緩和はバブルを生み出し、バブル崩壊は金融危機の引き金となっている。さらに、金融危機が拡大し財政破綻に至るパターンは歴史上繰り返されている。

悲劇が繰り返される理由の1つとして、バブル崩壊・金融危機・財政破綻のリスクは直接観測できず、その存在の有無すら意見が分かれることが考えられる。東日本大震災でも経験したように、深刻なリスクの存在は事後的に初めて認識されることが多い。

2. 研究の目的

本研究の目的は、包括的な金融・財政政策のリスクマネジメントの手法を確立することである。具体的には、以下の手法を確立することを目的とする。

- ①バブル崩壊・金融危機・財政破綻のリスクを事前に推定する手法
- ②これらのリスクに適切に反応する包括的かつ最適な金融・財政政策を導出する手法
- ③多層的金融ネットワーク・モデルによる、金融・財政危機発生後の危機管理の手法

3. 研究の方法

前述の目的を達成するために、当初の研究計画において以下の具体的な目標を設定した。

【理論】複数のバブルを含む閉鎖経済モデルの構築・分析と確率的な国際経済モデルへの拡張

【実証】複数のバブルを含む実証モデルの構築と推定

【テキスト分析】テキスト分析によるリスク指標の構築とマクロ変数との構造的関係の分析

【金融ネットワーク】金融ネットワークの大規模シミュレーション

【包括的な金融・財政政策】包括的な金融・財政政策のリスクマネジメントのための手法の確立
上記の目標を達成するために、本研究では、高度な数学を用いた理論分析、高度な計算技術を用いたシミュレーション分析、及び高度な統計的手法に基づく実証分析を行う。

4. 研究成果

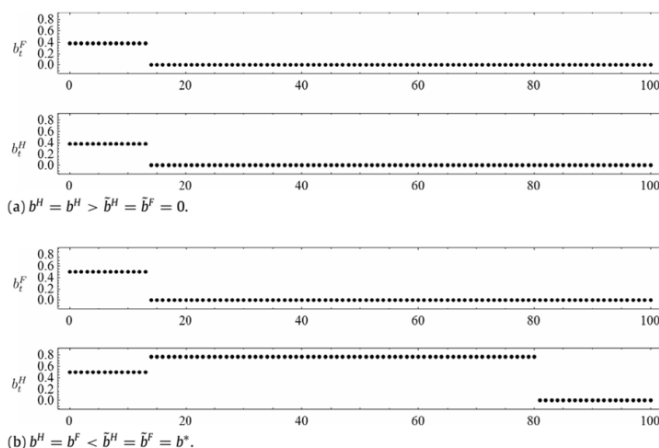
(1) 本研究により、研究期間を通じて研究代表者及び分担者により、135本の論文が学術雑誌に掲載された。内108本は英語論文であり、内97本は査読付き論文である。したがって、研究代表者及び研究分担者一人あたり12本以上の論文、約10本の英語論文、さらに約9本の査読付き英語論文を掲載したことになる。また、学会報告は全体として154回行っており、一人あたり14回となる。実際には、研究分担者の内1名は、研究分担者であった期間が1年だけであり、彼の業績はこれらの数字に含めていないため、一人あたりの論文数等はさらに高いものとなる。よって、社会科学系プロジェクトとして極めて顕著な成果をあげたと言える。

以下において、当初の研究目的を踏まえて、本研究の主な成果を述べる。

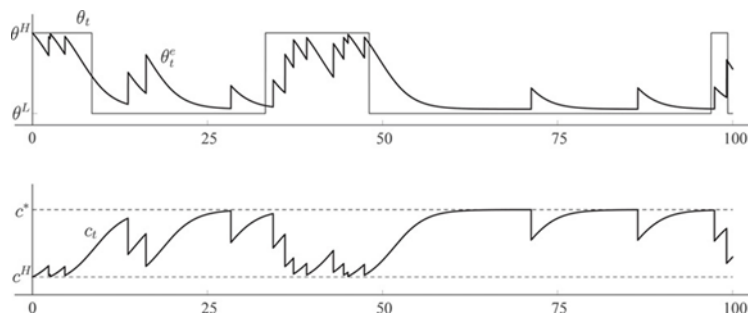
(2) 【理論】理論研究においては、複数のバブルを含む理論モデルを構築し、確率的な国際経済モデルへと拡張した。具体的には、

確率的にバブルが崩壊する2国経済モデルを分析し、1国のバブルが崩壊した場合、他国のバブルは同時に崩壊するケースと、逆に上昇するケースがあることを明らかにした(右図)。このような2国間の確率的バブルの関係を明らかにした研究は本論文が初めてであり、理論研究における当初の目標は達成したと考えられる。

理論研究としては他にも、経済リスクの変化が容易に観測できず、実際に(負の)ショックを経験して初めて、実は危険な状況であったこと

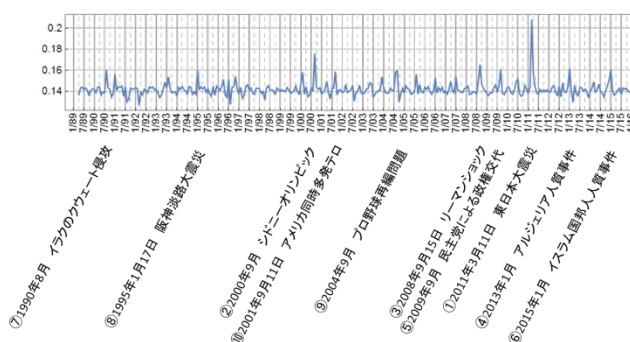


を認識できるようなモデルを構築した。本モデルでは、合理的な経済主体が学習行動から経済リスクを推測すると仮定している。具体的には、経済には良い状態と悪い状態があり、悪い状態の時にはショックが起きる確率が高いが、良い状態の時にはこの確率は低い。経済主体はこの確率を直接的には観測できないため、観測されたショックを通じて推測する。この場合、経済主体が推測する確率の期待値、すなわち主観的リスクは、ショックの発生時には急激に上昇し、ショックがない期間は緩やかに低下する（右上図）。特に、ショックが連続して起こった場合は非常に高くなり、その後低下するまでに時間を要する。このような主観的リスクがなかなか下がらない状況においては、流動性保持などのために消費を抑制する行動がみられる（右下図）。このモデルは、金融ショック、コロナショック、大地震などの後、消費マインドが回復するのに時間を要する状況を合理的に説明できるものである。



理論研究としては他にも多くの成果をあげている。

(3) 【テキスト分析】テキスト分析に基づく研究においては、日本経済新聞全国版（1989–2015）の全テキストデータ（月次）を用いて、単語の使用頻度分布が大きく変化した月には、大きな社会変動が起きていることを明らかにした（右図）。この期間において最も大きな変化が見られたのは東日本大震災が発生した2011年3月である。他にも、テロやリーマンショック等の社会的影響の大きい事件が起きた際に単語の分布が顕著に変化することが明らかになった。さらに、オリンピック等の長期間に渡るイベントも、月次のテキストデータには大きく影響することがわかった。ここでは社会の変化がマクロ変数であり、単語の使用頻度分布の変化がリスク指標であると考えられるため、この研究により、テキスト分析に関する当初の目的は達成できたと考えられる。

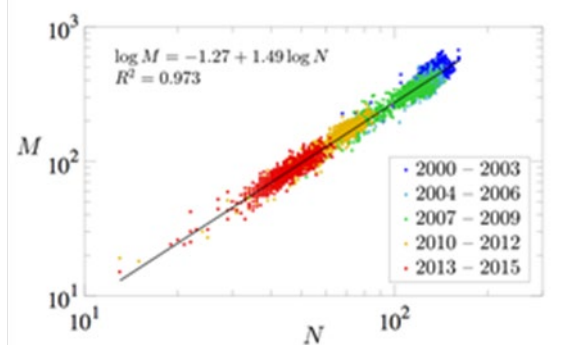


テキスト分析としては他にも、トムソンロイターニュースのテキストデータを使った研究を行った。株価の変動に基づき単語の共起情報や分散表現を用いて、銘柄固有の金融極性辞書を自動的に構築する枠組みを考案し、ニュース速報の極性分析に基づく投資シミュレーションを行った。その結果、構築した枠組みが有用であることが確認できた。

(4) 【金融ネットワーク】銀行等の金融機関は、日々変動する資金需要に対してお互いに資金を融通しあうことで調節を行っている。この現象は、銀行を頂点、資金の取引関係を枝とすることで、日次ネットワークの時系列として表現することができる。従来の研究においては、こうした日次でみた銀行間ネットワークの変化はランダムであり有益な情報は何も含まれていないと考えられていた。しかし、イタリアの銀行間取引データ（2000–2015）を用いた研究により、銀行間ネットワークの日次変化にはいくつかの明確なパターンが内在することが明らかになった。

1 つ目は、同じ相手との取引持続日数がべき分布に従うことである。この特徴は、従来の社会ネットワーク研究で繰り返し発見されてきた性質と極めて類似している。例えば、会議のコーヒープレイクでは様々なペアやグループが会話を行っているわけだが、相手との会話継続時間を見てみると、実は秒の単位でべき分布に従っていることが知られている。つまり、銀行同士も我々が会話相手を探すようにして取引相手を探し、その取引相手との持続性は会話の持続性と同一法則に従っていることになる。

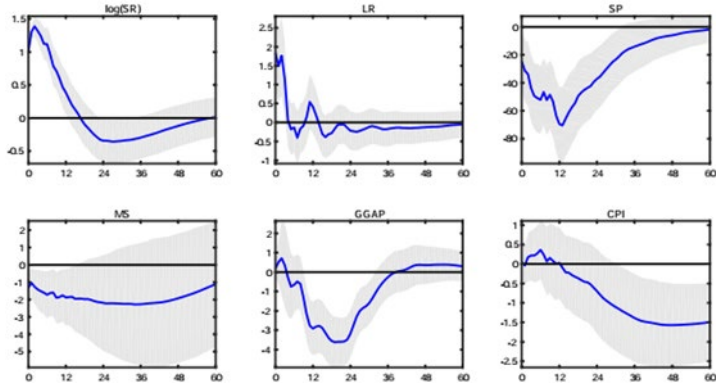
2 つ目に、どの日においても、ネットワークの枝数が頂点数の1.5乗に比例するという関係である（右図）。言い換えると、その日に取引した銀行ペアの数は、ネットワークのサイズにかかわらず市場に参加している銀行数そのものによってかなり厳格に規定される。この性質についても、携帯電話のユーザー数によって会話ペア数が規定されるという社会ネットワーク研究でよく知られた事実と酷似している。こうした銀行間取引ネットワークの動的パターンを説



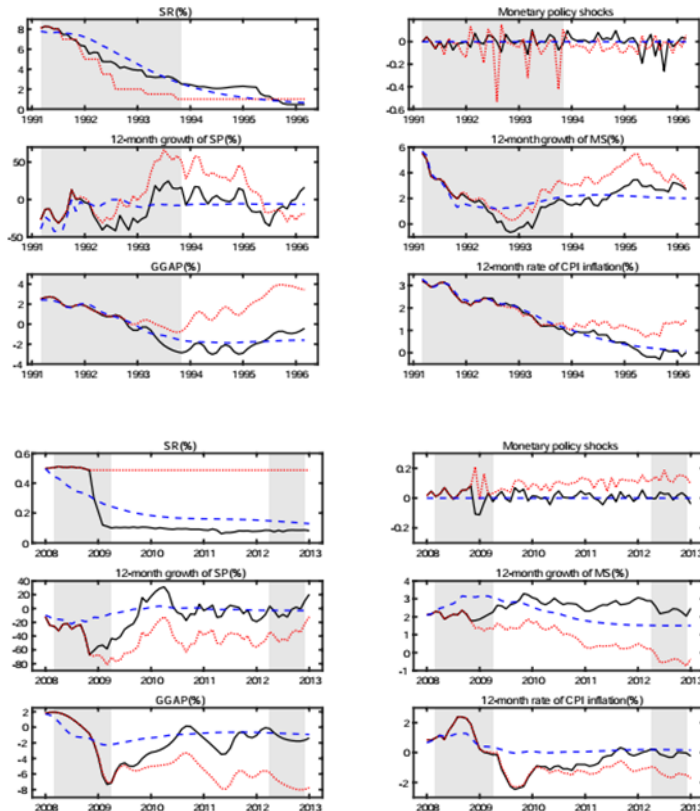
明するため、ネットワーク・モデルのシミュレーションを行った。このモデルでは、上記の2つのパターン以外にも現実の取引で観察されるいくつかの動的パターンをうまく再現することに成功した。この研究によって、従来は存在しないと考えられていた銀行間ネットワークの頑健な動的メカニズムが明らかになり、システムック・リスクの計測や動的なプルーデンス政策に向けた研究が大きく発展することが期待される。

金融ネットワーク及びより一般的なネットワークに関する研究は他にも多数行っており、金融ネットワークに関する当初の目的と同等以上の進展があったと考えられる。

(5)【実証、包括的金融・財政政策】実証研究及び包括的金融政策に関しては、日本銀行の金融政策に関する実証研究の包括的なサーベイを行い、実証研究が歴史的にいかに関与したのかを議論した。これにより、金融政策に影響を及ぼしてきたのかを議論した。これにより、金融政策に影響を及ぼした実証研究は、①銀行システムと金利メカニズム、②金融規制緩和と貨幣集計、③最終的な目標の達成に関する組織的反応、及び④一定のエビデンスが政策判断や国民とのコミュニケーションの材料となることに焦点が当てられていたことが明らかとなった。さらに、時系列データを用いて、日本の伝統的金融政策が金融市場や実体経済に与える影響について実証分析を行い、1990年代前半や世界金融危機時の政策金利引き下げに関する定量的な評価を行った。具体的には、1986年から2016年のデータを用いて、構造的ベクトル自己回帰モデルを推定し、マクロ変数の「リスク」が、金融政策にいかに関与するかを示した(上図)。



さらに、反実仮想シミュレーションを行うことで、日本銀行のバブル経済崩壊への対応、及び金融危機への対応をそれぞれ評価した。それにより、90年代における日本銀行の金融政策は十分ではなかったこと(右上図)、及び2008年の世界金融危機後の対応は、景気の悪化をある程度防いだことが明らかになった(右下図)。また、低金利環境下では、小幅な政策金利の引き下げでも景気回復に大きく貢献することがわかった。



財政政策の実証分析としては、日本の県民経済計算のデータを用いて地方財政乗数を推計した。都道府県をまたぐ地域を定義したうえで、総生産に対する地方財政乗数を推計すると、1.74と推計され、民間の経済活動水準に対する誘発効果が確認され、財政政策に対する相当程度のメリットがあることが分かった。また、この地方財政乗数は2つの面から要因分解できる。まず、都道府県固有の要因と地域共通の要因から構成され、後者の効果を財政支出における地域波及効果と解釈した。この効果を先行文献におけるスピルオーバーの効果として変換すると、スピルオーバーはプラスの値をとるが、全体の規模(1.74)のうち、スピルオーバーは0.30程度と小さいことが分かった。次に、地域内の支出であるアブソープションに対する地方財政乗数を計測すると財政支出乗数は2.0を上回る。また、財政支出は、民間消費、民間投資ともに支出がおしのけられる(クラウドアウトする)のではなく、誘発される(クラウドインする)という結果を得た。

また、アジア新興国7カ国のデータから借入金金利、預金金利等の各国のデータに基づいて、モデル中の海外借入における金融フリクションを示すパラメータについてカリブレーションを行い、動学的一般均衡モデルに、バランスシート摩擦のある銀行部門を導入して、資本規制政策と

マクロブルーデンス政策を比較した。他にも金融・財政政策に関わる研究は多数行ったため、実証分析と包括的な金融・財政政策に関しては当初の目的と同等以上の進展があったと考えられる。

(6) 今後の展望

本研究では経済リスクに限定して理論・実証・シミュレーション分析を進めたが、近年、日本では自然災害による甚大な被害が多発し、国際関係でも緊張感が高まっている。具体的には、台風等による水害は毎年のように発生し、また、2020年初頭からは新型コロナウイルス感染症による被害も続いている。さらに、本年2月にロシアがウクライナに軍事侵攻をしたことにより、ウクライナでは戦火が続いている。ウクライナの状況は大国に囲まれた日本においても他人事ではなく、日本に対する軍事的脅威も現実味を増してきた。このような状況においてリスクマネジメントの研究を続ける上で、経済システム外からの深刻なリスクから目をそらすことはできない。それに加え、少子高齢化や移民問題等、日本経済が抱える諸問題も深刻化しており、これらの問題を直視した研究に対する社会的需要が高まっている。本研究の後継プロジェクトである基盤研究(S)「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント：金融危機から国際関係・災害リスクまで」では、上述の問題意識のもと、対象とするリスクを自然災害や国際関係リスクに広げ、少子高齢化、外国人労働者、移民問題といった日本経済が抱える深刻な問題に明示的に対応できる経済モデルの構築を進めている。このように本研究を発展させることにより、より大きな社会経済問題の解決に繋がることを期待できる。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計164件（うち査読付論文 107件 / うち国際共著 39件 / うちオープンアクセス 56件）

1. 著者名 Carpio Ronaldo, Kamihigashi Takashi	4. 巻 26
2. 論文標題 Fast value iteration: an application of Legendre-Fenchel duality to a class of deterministic dynamic programming problems in discrete time	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Difference Equations and Applications	6. 最初と最後の頁 209 ~ 222
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10236198.2020.1713770	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 高橋 巨	4. 巻 -
2. 論文標題 見直しが必要な金融政策理論	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 京都総合経済研究所フィナンシャルフォーラム	6. 最初と最後の頁 1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 CHIDA Takafumi, KAIHARA Toshiya, FUJII Nobutada, KOKURYO Daisuke	4. 巻 86
2. 論文標題 A proposal on stability improvement of resource matching in crowdsourced manufacturing	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Transactions of the JSME (in Japanese)	6. 最初と最後の頁 19 ~ 00205
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.19-00205	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Kokuryo Daisuke, Yamashita Ken, Kaihara Toshiya, Fujii Nobutada, Umeda Toyohiro, Izutsu Rihito	4. 巻 93
2. 論文標題 A Proposed Production Decision Method for Order Planning Considering Decision Criteria of Multiple Organizations	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Procedia CIRP	6. 最初と最後の頁 933 ~ 937
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.procir.2020.04.079	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toshiya Kaihara, Daisuke Kokuryo	4. 巻 -
2. 論文標題 Smart Interactive Humane Service with CPHS for Healthcare Industry	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 7th International Conference on Serviceology	6. 最初と最後の頁 75-79
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24464/jserviceology.6.2_6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kokuryo Daisuke, Harada Yoshiaki, Kaihara Toshiya, Fujii Nobutada	4. 巻 -
2. 論文標題 A Proposal of Resource Allocation Method Based on Combinatorial Double Auction Technique in Crowdsourced Manufacturing	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Symposium on Flexible Automation ISFA2020	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1115/ISFA2020-9638	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shady Salama, Kaihara Toshiya, Fujii Nobutada, Kokuryo Daisuke	4. 巻 -
2. 論文標題 Automatic Design of Dispatching Rules with Genetic Programming for Dynamic Job Shop Scheduling	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IFIP Advances in Information and Communication Technology	6. 最初と最後の頁 399 ~ 407
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-57993-7_45	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kaihara Toshiya, Fujii Nobutada, Kokuryo Daisuke, Harada Mizuki	4. 巻 -
2. 論文標題 System Architecture Analysis with Network Index in MBSE Approach -Application to Smart Interactive Service with Digital Health Modeling-	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 IFIP Advances in Information and Communication Technology	6. 最初と最後の頁 307 ~ 313
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-57997-5_36	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato Ryo, Tsuruga Takayuki	4. 巻 -
2. 論文標題 Pecuniary externalities, bank overleverage, and macroeconomic fragility	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 1-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijet.12325	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Teruyoshi Kobayashi, Mathieu Genois	4. 巻 2005.09445
2. 論文標題 A simple model for the macroscopic fluctuations of temporal networks	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 arXiv	6. 最初と最後の頁 1-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsui Akira, Kobayashi Teruyoshi, Moriwaki Daisuke, Ferrara Emilio	4. 巻 -
2. 論文標題 Detecting multi-timescale consumption patterns from receipt data: a non-negative tensor factorization approach	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Computational Social Science	6. 最初と最後の頁 1-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s42001-020-00078-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Aoki Takaaki, Nishimura Kazuo, Yano Makoto	4. 巻 23
2. 論文標題 Two-sided altruism and time inconsistency	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Studies in Nonlinear Dynamics & Econometrics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1515/snde-2019-0022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 上東貴志	4. 巻 12章4節
2. 論文標題 計算社会科学と経済学におけるAI	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 栗原聡監修 『人と共生するAI革命最前線～人工知能がもたらす生活・産業・社会の未来像を展望する～』 エヌ・ティー・エス	6. 最初と最後の頁 427-433
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 佐野英樹・若生将史・丸山颯天	4. 巻 55, No. 9
2. 論文標題 非局所境界条件に無駄時間を含む1階双曲型システムに対するオブザーバ：誤差システムのL2-安定性	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 計測自動制御学会論文集	6. 最初と最後の頁 582-584
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Komyo Arata, Saito Masa-Hiko	4. 巻 59
2. 論文標題 Explicit description of jumping phenomena on moduli spaces of parabolic connections and Hilbert schemes of points on surfaces	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Kyoto Journal of Mathematics	6. 最初と最後の頁 515 ~ 552
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1215/21562261-2019-0016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋巨	4. 巻 125号
2. 論文標題 日本経済の現実と将来	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 京都総合経済研究所 フィナンシャル・フォーラム	6. 最初と最後の頁 pp.10-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nikhanbayev Nursultan、Kaijara Toshiya、Fujii Nobutada、Kokuryo Daisuke	4. 巻 2
2. 論文標題 Multiscale Modeling of Social Systems: Scale Bridging via Decision Making	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Advances in Production Management Systems. Towards Smart Production Management Systems	6. 最初と最後の頁 617 ~ 624
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-29996-5_71	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 劉田静・地主敏樹・藤原賢哉	4. 巻 220, no. 2
2. 論文標題 中国P2P貸出市場の現状に関する考察 - 現地アンケート調査の結果から -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 国民経済雑誌	6. 最初と最後の頁 pp.1-23
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 地主敏樹	4. 巻 第42号
2. 論文標題 非伝統的金融政策について	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 金融経済研究	6. 最初と最後の頁 pp.1-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀井 亮	4. 巻 97(30)
2. 論文標題 成長持続の条件は産業の淘汰	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 エコノミスト	6. 最初と最後の頁 68-69
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 貝原 俊也	4. 巻 143
2. 論文標題 解説：IoTを活用した価値共創によるモノづくり	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ひょうご経済	6. 最初と最後の頁 pp.4-7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tsuruga Takayuki, Wake Shota	4. 巻 104
2. 論文標題 Money-financed fiscal stimulus: The effects of implementation lag	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Economic Dynamics and Control	6. 最初と最後の頁 132 ~ 151
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jedc.2019.05.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Sano and M. Wakaiki	4. 巻 36, No. 2
2. 論文標題 Boundary stabilization of first-order hyperbolic equations with input delay	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics	6. 最初と最後の頁 325-355
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13160-019-00346-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀井 亮	4. 巻 97(24)
2. 論文標題 AIの統計的推定が生む「差別」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 エコノミスト	6. 最初と最後の頁 68-69
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akihisa Shibata, Mototsugu Shintani, Takayuki Tsuruga	4. 巻 92
2. 論文標題 Current account dynamics under information rigidity and imperfect capital mobility	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of International Money and Finance	6. 最初と最後の頁 153-176
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jimonfin.2018.12.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Taisuke Kameda Ryoichi Namba, Takayuki Tsuruga	4. 巻 No.348
2. 論文標題 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ESRI Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 1-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 堀井 亮	4. 巻 97(18)
2. 論文標題 技術革新を潰す時代遅れの規制	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 エコノミスト	6. 最初と最後の頁 48-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Gregory Casey, Ryo Horii	4. 巻 1051
2. 論文標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ISER Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 1-52
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 堀井 亮	4. 巻 97(11)
2. 論文標題 視点争点 逆転の発想で「再配達」を減らす	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 エコノミスト	6. 最初と最後の頁 48-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi and John Stachurski	4. 巻 Vol.56
2. 論文標題 A Unified Stability Theory for Classical and Monotone Markov Chains	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Applied Probability	6. 最初と最後の頁 pp.1-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/jpr.2019.2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kiyotaka Nakashima, Masahiko Shibamoto and Koji Takahashi	4. 巻 No.DP2019-09
2. 論文標題 Identifying Quantitative and Qualitative Monetary Policy Shocks	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 RIEB Discussion Paper Series	6. 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kazumichi Iwasa, Kazuo Nishimura, and Makoto Yano	4. 巻 15, Issue 1
2. 論文標題 Trade and indeterminacy revisited	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 37-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijet.12205	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 地主敏樹	4. 巻 70巻6号
2. 論文標題 アメリカの金融政策に関する長期的考察	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 同志社商学	6. 最初と最後の頁 669-682
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 堀井 亮	4. 巻 97(5)
2. 論文標題 視点争点 将来志向の違いで見る貿易戦争	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 エコノミスト	6. 最初と最後の頁 48-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋巨	4. 巻 123号
2. 論文標題 中央銀行員の経済学	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 京都総合経済研究所 フィナンシャル・フォーラム	6. 最初と最後の頁 pp.10-13
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kevin X. D. Huang, Munechika Katayama, Mototsugu Shintani, Takayuki Tsuruga	4. 巻 No.1046
2. 論文標題 STICKY-WAGE MODELS AND KNOWLEDGE CAPITAL	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 ISER Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 pp.1-22
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Teruyoshi Kobayashi, Taro Takaguchi, Alain Barrat	4. 巻 10(220)
2. 論文標題 The structured backbone of temporal social ties	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 乾泰司・高橋亘・石田護	4. 巻 1327号
2. 論文標題 国際機関が発行する地域デジタル通貨 (例えば AMROコイン) についての一考察	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 国際金融	6. 最初と最後の頁 pp.1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 上東貴志、石堂詩乃、高槻泰郎	4. 巻 15
2. 論文標題 「丁稚か「Salary man」か - 神戸高等商業学校卒業生のキャリア選択 - 」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 企業家研究	6. 最初と最後の頁 25-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 貝原 俊也	4. 巻 70, No.8
2. 論文標題 解説: 超スマート社会 (Society5.0)における価値共創型ものづくりの実現を目指して	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 機械の研究	6. 最初と最後の頁 623-629
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Toshiya Kaihara	4. 巻 162
2. 論文標題 巻頭言：A New Production Paradigm in a "Society 5.0" Era	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Mitsubishi Electric ADVANCE	6. 最初と最後の頁 1
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 貝原 俊也	4. 巻 180
2. 論文標題 ユーザーと共に喜びのある商品を生産し「考える工場」で効率的に生産する	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 TOYRO BUSiNESS トイロビジネス	6. 最初と最後の頁 24-25
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 貝原 俊也	4. 巻 62.No.5
2. 論文標題 研究活動紹介：神戸大学3Dスマートものづくり研究センターにおける研究活動	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 システム制御情報学会誌	6. 最初と最後の頁 196-197
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Teruyoshi Kobayashi, Taro Takaguchi	4. 巻 97
2. 論文標題 Identifying relationship lending in the interbank market: A network approach	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Banking & Finance	6. 最初と最後の頁 20-36
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1016/j.jbankfin.2018.09.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 堀井 亮	4. 巻 96(44)
2. 論文標題 P. ローマー 『内生的経済成長論』研究開発重視の政策に多大な影響	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 エコノミスト	6. 最初と最後の頁 76-78
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minoru Tachibana	4. 巻 No.2018-3
2. 論文標題 Safe haven government bonds: Identification using a regime-switching copula model	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Discussion Paper New Series (School of Economics, Osaka Prefecture University)	6. 最初と最後の頁 1-49
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Atsushi Sekine, Takayuki Tsuruga	4. 巻 70, Issue 4
2. 論文標題 Effects of commodity price shocks on inflation: a cross-country analysis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Oxford Economic Papers	6. 最初と最後の頁 1108-1135
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/oep/gpy015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小林 照義	4. 巻 218
2. 論文標題 非負値テンソル分解による動的な社会・経済行動パターンの抽出	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 国民経済雑誌	6. 最初と最後の頁 31-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/E0041647	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kazumichi Iwasa and Gerhard Sorger	4. 巻 78
2. 論文標題 Periodic Solutions of the One-sector Growth Model: The Role of Income Effects	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Mathematical Economics	6. 最初と最後の頁 59-63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jmateco.2018.07.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 柴本 昌彦	4. 巻 No.705
2. 論文標題 政策金利とフォワードガイダンスの効果	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 経済セミナー	6. 最初と最後の頁 31-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Cheron Arnaud, Kazuo Nishimura, Carine Nourry, Thomas Seegmuller, and Alain Venditti	4. 巻 Vol.51 Nos.2-3
2. 論文標題 Growth and Public Debt: What Are The Relevant Trade-offs?	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Money, Credit and Banking	6. 最初と最後の頁 655-682
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jmcb.12543	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Jess Benhabib, Kazuo Nishimura and Makoto Yano	4. 巻 15, No.1
2. 論文標題 Introduction	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Economic Theory A Special Issue on Market Frictions in Macroeconomic Dynamics	6. 最初と最後の頁 3-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijet.12211	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 柴本昌彦	4. 巻 -
2. 論文標題 ETF・REIT 購入は有効 先行きの指針意図の明示を	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 「黒田日銀 超緩和の経済分析」第6章、(日本経済新聞社編)日本経済新聞出版社	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takuma Kunieda and Kazuo Nishimura	4. 巻 8, Issue 3
2. 論文標題 Finance and Economic Growth in A Dynamic Game	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Dynamic Games and Applications	6. 最初と最後の頁 588-600
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13235-018-0249-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Sano	4. 巻 Vol. 63, No. 9
2. 論文標題 Neumann Boundary Stabilization of One-Dimensional Linear Parabolic Systems with Input Delay	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 IEEE Transactions on Automatic Control	6. 最初と最後の頁 3105-3111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/TAC.2018.2791470	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minoru Tachibana	4. 巻 46
2. 論文標題 Relationship Between Stock and Currency Markets Conditional on The US Stock Returns: A Vine Copula Approach	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Multinational Financial Management	6. 最初と最後の頁 75-106
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mulfin.2018.05.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takuma Kunieda and Kazuo Nishimura	4. 巻 22
2. 論文標題 A Two-Sector Growth Model with Credit Market Imperfections and Production Externalities	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Advances in Mathematical Economics	6. 最初と最後の頁 117-137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takuma Kunieda, Kazuo Nishimura and Akihisa Shibata	4. 巻 56
2. 論文標題 Specializations, Financial Constraints, and Income Distribution	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Review of Economics and Finance	6. 最初と最後の頁 3-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.iref.2018.03.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Teruyoshi Kobayashi, Anna Sapienza, Emilio Ferrara	4. 巻 8, 11184
2. 論文標題 Extracting The Multi-Timescale Activity Patterns of Online Financial Markets	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-29537-w	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Michi-Aki Inaba, Masa-Hiko Saito	4. 巻 70(3)
2. 論文標題 Moduli of Regular Singular Parabolic Connections with Given Spectral Type on Smooth Projective Curves	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of The Mathematical Society of Japan	6. 最初と最後の頁 879-894
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2969/jmsj/76597659	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 H. Sano and S. Morimoto	4. 巻 Vol. 35, No. 2
2. 論文標題 Predictors for Linear Parabolic Systems with Input Delay	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics	6. 最初と最後の頁 477-496
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13160-017-0286-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Teruyoshi Kobayashi, Taro Takaguchi	4. 巻 7(15)
2. 論文標題 Social Dynamics of Financial Networks	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 EPJ Data Science	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjds/s13688-018-0143-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 H. Sano	4. 巻 Vol. 92
2. 論文標題 Low Order Stabilizing Controllers for A Class of Distributed Parameter Systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Automatica	6. 最初と最後の頁 49-55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.automatica.2018.02.013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomoo Kikuchi, Kazuo Nishimura and John Stachurski	4. 巻 Vol.13, Issue 2
2. 論文標題 Span of Control, Transaction Costs and The Structure of Production Chains	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Theoretical Economics	6. 最初と最後の頁 729-760
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3982/TE2376	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Shigeto Kitano, Kenya Takaku	4. 巻 Vol. 56, Issue 2
2. 論文標題 Capital Controls, Monetary Policy, and Balance Sheets in A Small Open Economy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Economic Inquiry	6. 最初と最後の頁 859-874
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ecin.12544	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi, Carmen Camacho, Cagri Saglam	4. 巻 174
2. 論文標題 Robust Comparative Statics for Non-Monotone Shocks in Large Aggregative Games	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 288-299
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jet.2017.12.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shin-Ichiro Kumamoto, Takashi Kamihigashi	4. 巻 -
2. 論文標題 Power Laws in Stochastic Processes for Social Phenomena: An Introductory Review	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Frontiers in Physics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fphy.2018.00020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Masahiko Shibamoto, Kazuhiro Seki	4. 巻 Volume 9, No. 1
2. 論文標題 Construction and Application of Sentiment Lexicons in Finance	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Journal of Multimedia Data Engineering and Management	6. 最初と最後の頁 22-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4018/IJMDEM.2018010102	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minoru Tachibana	4. 巻 35
2. 論文標題 Safe-Haven and Hedge Currencies for The US, UK, and Euro Area Stock Markets: A Copula-Based Approach	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Global Finance Journal	6. 最初と最後の頁 82-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gfj.2017.07.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masahiko Shibamoto, Agata Wierzbowska	4. 巻 Volume 50, Issue 32
2. 論文標題 Cross-Country Evidence on Determinants of Fiscal Policy Effectiveness: The Role of Trade and Capital Flows	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Applied Economics	6. 最初と最後の頁 3493-3514
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/00036846.2018.1430332	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi	4. 巻 91
2. 論文標題 A Simple Optimality-Based No-Bubble Theorem for Deterministic Sequential Economies with Strictly Monotone Preferences	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Mathematical Social Sciences	6. 最初と最後の頁 36-41
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mathsocsci.2017.10.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋 巨	4. 巻 2018年1月16日号
2. 論文標題 第三者検証で日銀は独立性を取り戻せ	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 週刊エコノミスト	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shigeto Kitano, Kenya Takaku	4. 巻 Vol.18, Issue 1
2. 論文標題 Capital Controls as A Credit Policy Tool in A Small Open Economy	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 The B.E. Journal of Macroeconomics	6. 最初と最後の頁 1-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1515/bejm-2016-0231	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takayuki Tsuruga and Shota Wake	4. 巻 No. 1038
2. 論文標題 Money-Financed Fiscal Stimulus: The Effects of Implementation Lag	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ISER Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 1-34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fabio Caccioli, Paolo Barucca, Teruyoshi Kobayashi	4. 巻 1
2. 論文標題 Network Models of Financial Systemic Risk: A Review	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Computational Social Science	6. 最初と最後の頁 81-114
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s42001-017-0008-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 H. Sano	4. 巻 Vol. 111
2. 論文標題 Stability Analysis of The Telegrapher's Equations with Dynamic Boundary Condition	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Systems & Control Letters	6. 最初と最後の頁 34-39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.sysconle.2017.11.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 N. Nikhanbayev, T. Kaihara, N. Fujii, D. Kokuryo	4. 巻 Vol.1
2. 論文標題 A Study on Multiscale Modeling and Simulation Approach for Social Systems	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proc. of International Symposium on Flexible Automation 2018	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Akihisa Shibata, Mototsugu Shintani, and Takayuki Tsuruga	4. 巻 No. 335
2. 論文標題 Current Account Dynamics Under Information Rigidity and Imperfect Capital Mobility	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Federal Reserve Bank of Dallas Globalization and Monetary Policy Institute Working Paper	6. 最初と最後の頁 1-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24149/gwp335	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi, Kazuhiro Seki, Masahiko Shibamoto	4. 巻 -
2. 論文標題 Measuring Social Change Using Text Data: A Simple Distributional Approach	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Reconstruction of The Public Sphere in The Socially Mediated Age	6. 最初と最後の頁 139-163
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takaaki Aoki and Kazuo Nishimura	4. 巻 Volume 27, Issue 5
2. 論文標題 Global Convergence in An Overlapping Generations Model with Two-Sided Altruism	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Evolutionary Economics	6. 最初と最後の頁 1205-1220
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00191-017-0519-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 T. Kaihara, D. Kokuryo, S. Suginochi, S. Kuik	4. 巻 Vol.1
2. 論文標題 Value Co-Creative Manufacturing Methodology with IoT-Based Smart Factory for Mass Customization	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Reconstruction of The Public Sphere in The Socially Mediated Age, Springer Nature	6. 最初と最後の頁 165-180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-981-10-6138-7.	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 佐野英樹	4. 巻 Vol. 53, No. 11
2. 論文標題 観測遅れを伴う放物型分布定数系に対するオブザーバ	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 計測自動制御学会論文集	6. 最初と最後の頁 621-623
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shigeto Kitano, Kenya Takaku	4. 巻 Vol.28, Issue 4
2. 論文標題 Capital Controls and Financial Frictions in A Small Open Economy	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Open Economies Review	6. 最初と最後の頁 761-793
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11079-017-9441-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Masahiko Shibamoto, Kiyotaka Nakashima and Koji Takahashi	4. 巻 No. DP2017-24
2. 論文標題 Risk-Taking Channel of Unconventional Monetary Policies in Bank Lending	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 RIEB Discussion Paper Series	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 柴本昌彦、高槻泰郎	4. 巻 -
2. 論文標題 米切手取引市場	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 「岩波講座日本経済の歴史2 近世」第2章第3節、(深尾京司・中村尚史・中林真幸編) 岩波書店	6. 最初と最後の頁 130-143
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳義夫	4. 巻 Vol. 36, No. 2
2. 論文標題 HPC性能評価の歩み	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 シミュレーション (日本シミュレーション学会)	6. 最初と最後の頁 70-75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mitsuru Katagiri, Ryo Kato, and Takayuki Tsuruga	4. 巻 64 (3)
2. 論文標題 Prudential Capital Controls or Bailouts? The Impact of Different Collateral Constraint Assumptions	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Economic Theory	6. 最初と最後の頁 943-960
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00199-016-0975-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Goro KATO, Kazuo NISHIMURA	4. 巻 Vol.1 No.2
2. 論文標題 An Integrated Brain Function -Sheaf Theoretic Approach to Brain as a Conscious Entity	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Annals of Cognitive Science	6. 最初と最後の頁 39 ~ 43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Teruyoshi KOBAYASHI, Taro TAKAGUSHI	4. 巻 -
2. 論文標題 Significant Ties: Identifying Relationship Lending in Temporal Interbank Networks	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 arXiv:1708.08594	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shunta IMAMURA, Toshiya KAIHARA, Nobutada FUJII, Daisuke KOKURYO, Akira KITAMURA	4. 巻 Vol.21, No.3
2. 論文標題 Characteristic Analysis of Artificial Bee Colony Algorithm with Network-Structure (ネットワーク構造を有する人工蜂コロニーアルゴリズムの特性解析)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics (JACIII)	6. 最初と最後の頁 496 ~ 506
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 勝村 義輝、杉西 優一、藤井 信忠、國領 大介、貝原 俊也	4. 巻 Vol.83, No.848
2. 論文標題 管理付エージェント型シミュレーションを用いたクラウドマニュファクチャリングの生産性評価方法	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 日本機械学会論文集	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.16-00357	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 原口 春海、貝原 俊也、藤井 信忠、國領 大介	4. 巻 Vol.83, No. 848
2. 論文標題 セル生産における技能向上を目的とした作業者の配置に関する研究 (第4報, 動的環境下における運用法の提案)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 日本機械学会論文集	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.20965/ijat.2017.p0509	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Daisuke KOKURYO, Toshiya KAIHARA, Swee S. Kuik, Shota SUGINOCHI, Kodai HIRAI	4. 巻 Vol. 11, No.3
2. 論文標題 Value Co-Creative Manufacturing with IoT-Based Smart Factory for Mass Customization	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Journal of Automation Technology	6. 最初と最後の頁 509 ~ 518
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00199-016-0975-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kiyotaka NAKASHIMA, Masahiko SHIBAMOTO, Koji TAKAHASHI	4. 巻 DP2017-05
2. 論文標題 Identifying Unconventional Monetary Policy Shocks	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 RIEB Discussion Paper Series	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 西村 和雄, 宮本 大, 八木 匡	4. 巻 17-J-015
2. 論文標題 学習指導要領の変遷と失われた日本の研究開発力	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小柳 義夫	4. 巻 Vol. 26, No.4
2. 論文標題 応用数理の遊歩道(87) 「並列計算」事始め	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 応用数理	6. 最初と最後の頁 34 ~ 37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11540/bjsiam.26.4_34	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 立花 実、井上 仁、本多 佑三	4. 巻 第193号
2. 論文標題 量的緩和策の銀行貸出への効果	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 経済分析	6. 最初と最後の頁 161 ~ 195
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi KAMIHIGASHI	4. 巻 2017(1):24
2. 論文標題 A Generalization of Fatou's Lemma for Extended Real-Valued Functions on σ -Finite Measure Spaces: with an Application to Infinite-Horizon Optimization in Discrete Time	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Inequalities and Applications	6. 最初と最後の頁 1 ~ 15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10479-016-2265-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Lise CLAIN-CHAMOSSET-YVRARD、Takashi KAMIHIGASHI	4. 巻 68
2. 論文標題 International Transmission of Bubble Crashes in a Two-Country Overlapping Generations Model	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Mathematical Economics	6. 最初と最後の頁 115 ~ 126
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jmateco.2016.01.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takashi KAMIHIGASHI	4. 巻 248(1)
2. 論文標題 41 Counterexamples to Property (B) of the Discrete Time Bomber Problem	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Annals of Operations Research	6. 最初と最後の頁 579 ~ 588
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kazuo NISHIMURA, Tadashi YAGI	4. 巻 Vol.7 Issue 1
2. 論文標題 How Parenting Affects Children's Futures: Empirical Study in Japan	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journalism and Mass Communication	6. 最初と最後の頁 35 ~ 45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Giuseppe STECCA, Ilaria BAFFO, Toshiya KAIHARA	4. 巻 -
2. 論文標題 Design and Operation of Strategic Inventory Control System for Drug Delivery in Healthcare Industry	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Journal of Production Research (Special Issue of MIM-INCOM conferences)	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 杉之内 将大、貝原 俊也、藤井 信忠、國領 大介、吉田 聡、古賀 康隆	4. 巻 Vol. 30, No.2
2. 論文標題 情報共有に着目したサプライチェーンの構成企業間の交渉による受発注計画手法一提案	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 システム制御情報学会論文誌	6. 最初と最後の頁 33 ~ 42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Toshiya KAIHARA, Yoshiteru KATSUMURA, Yuuichi SUGINISHI, Botond KADAR	4. 巻 66
2. 論文標題 Simulation Model Study for Manufacturing Effectiveness Evaluation in Crowdsourced Manufacturing	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 CIRP Annals	6. 最初と最後の頁 445 ~ 448
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-44076-7_6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Toshiya KAIHARA、Daisuke KOKURYO、Nobutada FUJII、Kodai HIRAI	4. 巻 -
2. 論文標題 A Proposal of Production Scheduling Method Considering Users' Demand for Mass Customized Production	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Advances in Production Management Systems: The Path to Intelligent, Collaborative and Sustainable Manufacturing, H. Lödding et al. (Eds.)IFIP AICT 513	6. 最初と最後の頁 492 ~ 500
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5687/iscie.32.203	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi KAMIHIGASHI	4. 巻 -
2. 論文標題 Regime-Switching Sunspot Equilibria in a One-Sector Growth Model with Aggregate Decreasing Returns and Small Externalities	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sunspots and Non-linear Dynamics: Essays in Honor of Jean-Michel Grandmont, edited by K. Nishimura, A. Venditti, and N. Yannelis, Springer	6. 最初と最後の頁 125 ~ 146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-44076-7_6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kazuo NISHIMURA、Alain VENDITTI、Nicholas C. YANNELIS	4. 巻 -
2. 論文標題 Introduction	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sunspots and Non-Linear Dynamics, Edited by Kazuo Nishimura, Alain Venditti, and Nicholas C. Yannelis	6. 最初と最後の頁 1 ~ 11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kazuo NISHIMURA、Tadashi SHIGOKA	4. 巻 -
2. 論文標題 An Alternative Proof of the Theorem of Woodford on the Existence of a Sunspot Equilibrium in a Continuous-Time Model	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Essays in Economic Dynamics: Theory, Simulation Analysis, and Methodological Study, ed. by Matsumoto, Szidarovszky and Asada	6. 最初と最後の頁 23 ~ 32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hiromi MURAKAMI, Kazuo NISHIMURA, Tadashi SHIGOKA	4. 巻 -
2. 論文標題 Homoclinic Orbit and Stationary Sunspot Equilibrium in a Three-Dimensional Continuous-Time Model with a Predetermined Variable	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sunspots and Non-Linear Dynamics: Essays in honor of Jean-Michel Grandmont, edited by Nishimura, Venditti and Yannelis	6. 最初と最後の頁 175 ~ 200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Frederic DUFOURT, Kazuo NISHIMURA, Alain VENDITTI	4. 巻 Vol. 12 No.1
2. 論文標題 Sunspot Fluctuations in Two-Sector Models: New Results with Additively-Separable Preferences	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 International Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 67 ~ 83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Masahiko SHIBAMOTO	4. 巻 Vol.84, No.6
2. 論文標題 Source of Underestimation of the Monetary Policy Effect: Re-examination of the Policy Effectiveness in Japan 's 1990s	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 The Manchester School	6. 最初と最後の頁 795 ~ 810
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/manc.12133	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳 義夫	4. 巻 Vol.26 No.3
2. 論文標題 応用数理の遊歩道(86) 反復法事始め	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 応用数理	6. 最初と最後の頁 35 ~ 38
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.15-00558	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hideki SANO	4. 巻 Vol. 52 No. 5
2. 論文標題 On Approximation of Stability Radius for an Infinite-Dimensional Feedback Control System	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Kybernetika	6. 最初と最後の頁 824 ~ 835
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep37778	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 原口 春海、貝原 俊也、藤井 信忠、國領 大介	4. 巻 Vol. 82 No.843
2. 論文標題 セル生産における技能向上を目的とした作業者の配置に関する研究 (第3報, オーダ内容に変動を伴う場合の検討)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本機械学会論文集	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.15-00558	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Teruyoshi KOBAYASHI、Naoki MASUDA	4. 巻 6
2. 論文標題 Fragmenting Networks by Targeting Collective Influencers at a Mesoscopic Level	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 37778
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep37778	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 入江 凜、小林 照義、谷口 隆晴	4. 巻 214(5)
2. 論文標題 ネットワークにおける複数頂点組の力学的重要性に関する数値的検証	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 國民經濟雜誌	6. 最初と最後の頁 39 ~ 50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Toshiya KAIHARA、Nobutada FUJII、Daisuke KOKURYO、Shunta IMAMURA	4. 巻 -
2. 論文標題 A Proposal of Parameters Setting Method for Artificial Bee Colony Algorithm with Network Structure	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proc. of SICE Annual Conference 2016	6. 最初と最後の頁 802 ~ 806
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harumi HARAGUCHI、Toshiya KAIHARA、Nobutada FUJII、Daisuke KOKURYO	4. 巻 -
2. 論文標題 A Study of Designing for the Operator Training under an Order Change in Cell Manufacturing System	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proc. of SICE Annual Conference 2016	6. 最初と最後の頁 807 ~ 812
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shigeto KITANO	4. 巻 Vol.12 Issue 3
2. 論文標題 Predetermined Exchange Rate, Monetary Targeting, and Inflation Targeting Regimes	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 International Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 233 ~ 256
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijet.12092	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 柴本 昌彦	4. 巻 第214巻 第3号
2. 論文標題 弱識別に頑健な統計量を用いた日本における消費資産価格モデルの再検討	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 国民経済雑誌	6. 最初と最後の頁 79 ~ 96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小柳 義夫	4. 巻 Vol.26 No.2
2. 論文標題 応用数理の遊歩道(85) マルコフ連鎖モンテカルロ法	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 応用数理	6. 最初と最後の頁 33 ~ 36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11540/bjsiam.26.2_33	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi KAMIHIGASHI、John STACHURSKI	4. 巻 -
2. 論文標題 Stability Analysis for Random Dynamical Systems in Economics	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Rabi N. Bhattacharya: Selected Papers, edited by M. Denker and E.C. Waymire, Springer	6. 最初と最後の頁 363 ~ 374
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-30190-7_11	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Jinhui CHEN、Takashi KAMIHIGASHI、Munehiko ITOH、Yasuo TAKATSUKI、Tetsuya TAKIGUCHI、Yasuo ARIKI	4. 巻 PS2-48
2. 論文標題 SIFT Boosting for Handwriting Recognition	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 MIRU 2016 (The 19th Meeting on Image Recognition and Understanding)	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Jiali ZHU、Toshiya KAIHARA、Nobutada FUJII、Daisuke KOKURYO、Swee KUIK	4. 巻 -
2. 論文標題 Extended EOQ model considering recycling, repair and reuse in reverse supply chain with two types of demand fluctuation	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proc. of 2016 International Symposium of Flexible Automation (ISFA 2016)	6. 最初と最後の頁 153 ~ 160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ISFA.2016.7790152	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Daisuke KOKURYO、Toshiya KAIHARA、Shota SUGINOCHI、Swee KUIK	4. 巻 -
2. 論文標題 A Study on Value Co-Creative Design and Manufacturing System for Tailor-Made Rubber Shoes Production ? Construction of Value Co-Creative Smart Factory	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proc. of 2016 International Symposium of Flexible Automation (ISFA 2016)	6. 最初と最後の頁 171 ~ 174
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1109/ISFA.2016.7790155	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西村 和雄、八木 匡	4. 巻 16-J-048
2. 論文標題 子育てのあり方と倫理観、 幸福感、所得形成。 - 日本における実証研究 -	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 RIETI Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 小柳 義夫	4. 巻 Vol.26 No.1
2. 論文標題 応用数理の遊歩道(84)「最小二乗法」事始め	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 応用数理	6. 最初と最後の頁 39 ~ 42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/brb3.503	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi KAMIHIGASHI、Masayuki YAO	4. 巻 Vol.65 Issue10
2. 論文標題 Infinite-Horizon Deterministic Dynamic Programming in Discrete Time: a Monotone Convergence Principle and a Penalty Method	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Optimization	6. 最初と最後の頁 1899 ~ 1908
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1468-0106.12156	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Toshihiko ASO, Kazuo NISHIMURA, Takashi KIYONAKA, Takaaki AOKI, Michiyo INAGAWA, Masao MATSUHASHI, Yoshikazu TOBINAGA and Hidehiko FUKUYAMA	4. 巻 6
2. 論文標題 Dynamic interactions of the cortical networks during thought suppression	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Brain and Behavior	6. 最初と最後の頁 e00503 ~ e00503
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/brb3.503	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shigeto KITANO, Kenya TAKAKU	4. 巻 21
2. 論文標題 External Debt and Taylor Rules in a Small Open Economy	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Pacific Economic Review	6. 最初と最後の頁 541 ~ 559
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1468-0106.12156	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Atsushi SEKINE, Takayuki TSURUGA	4. 巻 No. 331
2. 論文標題 Effects of Commodity Price Shocks on Inflation: A Cross-Country Analysis	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 ESRI Discussion Paper	6. 最初と最後の頁 1 ~ 35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Teruyoshi KOBAYASHI, Naoki MASUDA	4. 巻 1616
2. 論文標題 Immunizing Networks by Targeting Collective Influencers at a Mesoscopic Level	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Discussion Paper Series, Graduate School of Economics	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Masahiko SHIBAMOTO、Yoshiro TSUTSUI、Chisako YAMANE	4. 巻 Volume 40
2. 論文標題 Understanding Regional Growth Dynamics in JAPAN: Panel Cointegration Approach Utilizing The PANIC Method	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies	6. 最初と最後の頁 17 ~ 30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jjie.2016.03.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi KAMIHIGASHI、John STACHURSKI	4. 巻 163
2. 論文標題 Seeking Ergodicity in Dynamic Economies	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 900 ~ 924
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jet.2016.03.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Masahiko SHIBAMOTO	4. 巻 DP2016-19
2. 論文標題 Empirical Assessment of the Impact of Monetary Policy Communication on the Financial Market	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 RIEB Discussion Paper Series	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takuma KUNIEDA、Kazuo NISHIMURA	4. 巻 6 No.4
2. 論文標題 Consumption Externalities and Indeterminacy in a Continuous-Time Two-Sector Growth Model	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 International Journal of Dynamical Systems and Differential Equations	6. 最初と最後の頁 358 ~ 368
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1504/IJDSDE.2016.081821	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋 亘	4. 巻 2016年 冬号
2. 論文標題 中央銀行論	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 論究ジュリスト	6. 最初と最後の頁 149 ~ 169
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋 亘	4. 巻 2016.10.11号
2. 論文標題 成長力の強化を伴わない“片翼飛行”「リフレ派」との決別に乗り出した日銀	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 週刊エコノミスト	6. 最初と最後の頁 88 ~ 90
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋 亘	4. 巻 -
2. 論文標題 安倍経済学：分析と批判	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 安倍経済学と中日経済関係	6. 最初と最後の頁 47 ~ 82
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Swee S. KUIK, Toshiya KAIHARA, Nobutada FUJII, Daisuke KOKURYO	4. 巻 Vol. 24 No. 3
2. 論文標題 The Optimal Product Disposition Decision for Product Returns towards Sustainable Manufacturing	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Engineering Letters	6. 最初と最後の頁 301 ~ 306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi	4. 巻 2017(1):24
2. 論文標題 A Generalization of Fatou's Lemma for Extended Real-Valued Functions on σ -Finite Measure Spaces: With an Application to Infinite-Horizon Optimization in Discrete Time	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Journal of Inequalities and Applications	6. 最初と最後の頁 1-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s13660-016-1288-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Swee S.Kuik, Toshiya Kaihara, Nobutada Fujii, Daisuke Kokuryo	4. 巻 -
2. 論文標題 Production planning and inventory control in a remanufacturing production system	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Proceedings of the 4th IIAE International Conference on Industrial Application Engineering 2016, IEEE	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.12792/iciae2016.068	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Frederic Dufourt, Kazuo Nishimura and Alain Venditti	4. 巻 -
2. 論文標題 Sunspot fluctuations in two-sector models with variable income effects	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Sunspots and Non-Linear Dynamics: Essays in honor of Jean-Michel Grandmont, edited by Nishimura, Venditti and Yannelis, Springer Verlag	6. 最初と最後の頁 71-96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-44076-7_4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 小柳義夫	4. 巻 26巻2号
2. 論文標題 マルコフ連鎖モンテカルロ法	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 応用数理	6. 最初と最後の頁 81-83
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小柳義夫	4. 巻 26巻1号
2. 論文標題 「最小二乗法」事始め	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 応用数理	6. 最初と最後の頁 39-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi and Masayuki Yao	4. 巻 Vol.65 No. 10
2. 論文標題 Infinite-Horizon Deterministic Dynamic Programming in Discrete Time: A Monotone Convergence Principle and a Penalty Method	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Optimization	6. 最初と最後の頁 1899-1908
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/02331934.2016.1193737	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kazuo Nishimura, Carine Nourry, Thomas Seegmuller and Alain Venditti	4. 巻 20, no2
2. 論文標題 Public spending as a source of endogenous business cycles in a Ramsey model with many agents	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Macroeconomic Dynamics(Cambridge University Press)	6. 最初と最後の頁 504-524
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/S1365100514000078	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Swee S.Kuik, Toshiya Kaihara, Nobutada Fujii, Daisuke Kokuryo	4. 巻 -
2. 論文標題 Remanufacturing strategies for sustainable development, Yang, G., Castillo, Oscar, Huang, X., Ao, S. (ed.)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Transaction on Technology Management, Springer International Publishing	6. 最初と最後の頁 169-180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-981-10-0551-0_13, 2016.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Giacomo Liotta, Toshiya Kaihara, Giuseppe Stecca	4. 巻 Vol. 12 No. 1
2. 論文標題 Optimization and Simulation of Collaborative Networks for Sustainable Production and Transportation	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Industrial Informatics, IEEE	6. 最初と最後の頁 417-424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 古賀 康隆、吉田 聡、貝原 俊也、藤井 信忠	4. 巻 Vol. 82, No. 833
2. 論文標題 グローバルサプライネットワークにおける拠点配置設計に関する研究 (コスト基準の最適工場配置決定手法の一提案)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日本機械学会論文集	6. 最初と最後の頁 1-14
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1299/transjsme.15-00287	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ryo Kato and Takayuki Tsuruga	4. 巻 52 Part A
2. 論文標題 The safer, the riskier: A model of financial instability and bank leverage	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Economic Modelling	6. 最初と最後の頁 71-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.econmod.2015.04.016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takashi Kamihigashi, Kevin Reffett, and Masayuki Yao	4. 巻 11(4)
2. 論文標題 An Application of Kleene's Fixed Point Theorem to Dynamic Programming: A Note	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 International Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 429-434
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijet.12074	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Dirk Lehmkus, Thorsten Wuest, Stefan Wellsandt, Stefan Bosse, Toshiya Kaihara, Klaus-Dieter Thoben, Matthias Busse	4. 巻 15(12)
2. 論文標題 Cloud-Based Automated Design and Additive Manufacturing: A Usage Data-Enabled Paradigm Shift	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Sensors	6. 最初と最後の頁 32079-32122
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/s151229905, 2015.12	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Teruyoshi Kobayashi	4. 巻 Vol. 92 062823
2. 論文標題 Trend-driven information cascades on random networks	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 PHYSICAL REVIEW E	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevE.92.062823	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mario Crucini, Mototsugu Shintani, and Takayuki Tsuruga	4. 巻 74
2. 論文標題 Noisy Information, distance and law of one price dynamics across US cities	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Journal of Monetary Economics	6. 最初と最後の頁 52-66
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jmoneco.2015.06.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 高橋 亘	4. 巻 1275号 (2015年8月1日号)
2. 論文標題 アベノミクス：成果と批判的検討	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 国際金融	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高橋 亘	4. 巻 2015年・7月号
2. 論文標題 中央銀行にとってのビットコイン	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 金融ジャーナル	6. 最初と最後の頁 1-4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Charles D. Brummitt, Teruyoshi Kobayashi	4. 巻 Vol.91 062813
2. 論文標題 Cascades in multiplex financial networks with debts of different seniority	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 PHYSICAL REVIEW E	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevE.91.0628132015	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Syota Suginochi, Toshiya Kaihara, Nobutada Fujii, Yasutake Koga	4. 巻 41
2. 論文標題 Towards an optimal order planning in global supply chain	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Procedia CIRP	6. 最初と最後の頁 526-531
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.procir.2015.12.025	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jiali ZHU, Toshiya KAIHARA, Nobutada FUJII, Daisuke KOKURYO, Swee S. Kuik	4. 巻 -
2. 論文標題 Extended EOQ Model considering demand fluctuation in Reverse Logistics	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Proceedings of SICE Annual Conference 2015	6. 最初と最後の頁 310-316
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yasutaka Koga, Satoshi Yoshida, Toshiya Kaihara, Nobutada Fujii	4. 巻 -
2. 論文標題 STRATEGIC FACILITY LOCATION DESIGN OF THE GLOBAL SUPPLY-CHAIN CONSIDERING INVENTORY AMOUT	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 Proceedings of International Symposium on Scheduling 2015	6. 最初と最後の頁 181-185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 吉村 徳泰、貝原 俊也、藤井 信忠、野中 朋美	4. 巻 Vol. 28, No.8
2. 論文標題 資源要素を組み入れたロジスティック・ネットワーク設計問題に関する研究	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 システム制御情報学会論文誌	6. 最初と最後の頁 341-349
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1541/ieejieiss.134.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Giovanni Felici, Toshiya Kaihara, Giacomo Liotta, Giuseppe Stecca	4. 巻 Vol. 463
2. 論文標題 Robust Optimization Theory for CO2 Emission Control in Collaborative Supply Chains, Risks and Resilience of Collaborative networks, L.M. Camarinha-Matos, Frederick Benaben and Willy Picard	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 PRO-VE 2015, IFIP AICT.	6. 最初と最後の頁 547-556
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-24141-8_51	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Frank Loray and Masa-Hiko Saito	4. 巻 Vol. 2015, No. 4
2. 論文標題 Lagrangian Fibrations in Duality on Moduli Spaces of Rank 2 Logarithmic Connections Over the Projective Line	5. 発行年 2015年
3. 雑誌名 International Mathematics Research Notices	6. 最初と最後の頁 995-1043
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/imrn/rnt232.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

〔学会発表〕 計168件（うち招待講演 65件/うち国際学会 77件）

1. 発表者名 Nikhanbayev N.M., Kaihara T., Fujii N., and Kokuryo D.
2. 発表標題 A study on multiscale modeling and simulation approach for social systems
3. 学会等名 第62回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 堀井 亮
2. 発表標題 長期経済成長における土地と自然資源の役割について
3. 学会等名 リスク研究センター マクロ経済学セミナー (Shiga University) (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田口 智也, 貝原 俊也, 藤井 信忠, 國領 大介
2. 発表標題 超スマート社会実現に向けたデータ活用による異なるシステム間連携に関する研究-新型インフルエンザ対策への適用-
3. 学会等名 第62回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Current Account Dynamics under Information Rigidity and Imperfect Capital Mobility
3. 学会等名 Annual meeting of the Japan Society of Monetary Economics, Kawasaki
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 Tongji University Economics and Finance Academic Seminar (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan
3. 学会等名 Asian Meeting of Econometric Society, Sogang University, Seoul, Korea (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Wataru Takahashi
2. 発表標題 Author Meets Critics: "Changing Politics of Central Banking" by Annelise Riles
3. 学会等名 Society for the Advancement of Socio-Economics (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 上東 貴志
2. 発表標題 A Dynamic General Equilibrium IS-LM Model
3. 学会等名 Sapporo Summer Workshop on Monetary and Financial Economics, Hokkaido University
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柴本 昌彦
2. 発表標題 Recent Progress in Empirical Analysis of Monetary Policy
3. 学会等名 科研基盤研究(B)「金融政策正常化を規定する社会経済的要因を考慮したマクロ経済分析：理論・実証・歴史」共催Monetary Economics Workshop in Honor of Prof. Kenneth Kuttner at Kobe University
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 Comment on "Time Constraints on Consumption and Urban Agglomeration"
3. 学会等名 Policy Modelling Conference 2018 (Nagasaki University)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 金融政策からみた経済の見方の変化
3. 学会等名 第49回パーソナルファイナンス研究会・大阪(招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 H. Sano, M. Wakaiki, H. Maruyama
2. 発表標題 Backstepping observers for two linearized Kermack-McKendrick models
3. 学会等名 17th IFAC Workshop on Control Applications of Optimization(国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Money-financed Fiscal Stimulus: The Effects of Implementation Lag
3. 学会等名 Annual meeting of the Japan Society of Monetary Economics, Nagoya, (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柴本 昌彦
2. 発表標題 金融政策の実証分析に関する最近の進展について
3. 学会等名 日本金融学会2018 年度秋季大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 地主敏樹
2. 発表標題 非伝統的金融政策について
3. 学会等名 日本金融学会秋季大会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masa-Hiko Saito
2. 発表標題 Moduli spaces of parabolic Higgs bundles and parabolic connections on curves and Integrable systems
3. 学会等名 Recent developments in Higgs theory (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Money-financed Fiscal Stimulus: The Effects of Implementation Lag
3. 学会等名 Midwest Macro Meetingss, Nashville, TN (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Money-financed Fiscal Stimulus: The Effects of Implementation Lag
3. 学会等名 Asian Economic Outlook and Challenges to Growth and Stability, Korea University (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柴本 昌彦
2. 発表標題 Learning by Implementing Macroeconomic Policy: Empirical Assessment using Data in Early Modern Japan
3. 学会等名 Financial History Workshop
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田口 智也, 貝原 俊也, 藤井 信忠, 國領 大介
2. 発表標題 超スマート社会におけるシステム間連携に向けた取得データ活用手法に関する研究 - 新型インフルエンザ対策を対象に -
3. 学会等名 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演2018 (SS12018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 貝原 俊也, 藤井 信忠, 國領 大介, 中山 淳志
2. 発表標題 コール市場における外部資産を保持した金融機関のシステミックリスク分析
3. 学会等名 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演2018 (SSI2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nikhanbayev Nursultan, Toshiya Kaihara, Nobutada Fujii, Daisuke Kokuryo
2. 発表標題 A study on multiscale modeling approach for social systems
3. 学会等名 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演2018 (SSI2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 堀井 亮
2. 発表標題 なぜ貿易不均衡は起きるのか? 『行動経済学』で解明する
3. 学会等名 在阪報道関係者と大阪大学との懇談会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 佐野英樹・若生将史
2. 発表標題 境界入力に無駄時間要素を含む1階双曲型システムの安定化について
3. 学会等名 2018年度 応用数学合同研究集会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 OSIPP Economics Brownbag Seminar (OSIPP) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小柳 義夫
2. 発表標題 スーパーコンピュータの歴史から将来を見る
3. 学会等名 京×ポスト京シンポジウム「シミュレーション・AI・ビッグデータ」(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小柳 義夫
2. 発表標題 計算機ベンチマークの歴史
3. 学会等名 電子情報通信学会「量子コンピュータベンチマーク研究会」(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto, Kiyotaka Nakashima, Koji Takahashi
2. 発表標題 Identifying Quantitative and Qualitative Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 日本銀行金融研究所セミナー(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto, Kenneth N. Kuttner
2. 発表標題 Inflation Shock, Expectation, and Monetary Policy
3. 学会等名 Monetary Economic Workshop (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masa-Hiko Saito
2. 発表標題 Moduli spaces of parabolic Higgs bundles and parabolic connections on curves and Integrable systems
3. 学会等名 Seminaire Geometrie et applications (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 丸山颯天・佐野英樹・若生将史
2. 発表標題 非局所境界条件にむだ時間を含む1階双曲型システムに対するオブザーバ設計と誤差システムのL2-安定性
3. 学会等名 第6回計測自動制御学会制御部門マルチシンポジウム
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 田口 智也, 貝原 俊也, 藤井 信忠, 國領 大介
2. 発表標題 超スマート社会実現に向けたデータ活用による異種のシステム間連携に関する研究
3. 学会等名 平成31年度電気学会全国大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 齋藤 政彦
2. 発表標題 数学の楽しみと広がり～代数幾何学とパンルヴェ型方程式、そして数理・データサイエンスセンター
3. 学会等名 数学と諸分野の連携にむけた若手数学者交流会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 中央銀行の独立性 議論の枠組みの再検討と最近のBoEへの議論を巡ってー
3. 学会等名 日本証券経済研究所 ヨーロッパ資本市場研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 Macro Seminar (AMSE, Aix-Marseille University) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masa-Hiko Saito
2. 発表標題 Moduli spaces of parabolic Higgs bundles and parabolic connections on curves and Integrable systems
3. 学会等名 Geometry and Integrable Systems, A Franco-Japanese conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 北野 重人
2. 発表標題 Gains from Policy Cooperation in Capital Controls and Financial Market Incompleteness
3. 学会等名 Xiamen University, China (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 Midwest Macroeconomics Meetings (University of Georgia) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 貝原 俊也, 藤井 信忠, 國領 大介, 中山 淳志
2. 発表標題 エージェントベースシミュレーションによる金融市場のシステムリスク分析に関する研究
3. 学会等名 第63回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 北野 重人
2. 発表標題 Gains from Policy Cooperation in Capital Controls and Financial Market Incompleteness
3. 学会等名 日本金融学会2019年度春季大会学習院大学
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 Sustainability of Environment and Economic Growth
3. 学会等名 Workshop hosted by General Council Chairperson (Tokyu capitol hotel, Tokyo) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 Comment on "Dynamic Model under Positive Labour Utility and Time Constraints"
3. 学会等名 Japanese Economic Association 2019 Spring Meeting (Musashi University) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 アベノミクスを巡る経済学と日本銀行
3. 学会等名 大阪経済大学日本経済史研究所 第96回経済史研究会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 Society for Economic Dynamics 2019 Meeting (WUSTL) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 北野 重人
2. 発表標題 Gains from Policy Cooperation in Capital Controls and Financial Market Incompleteness
3. 学会等名 Computing in Economics and Finance (CEF), 25th International Conference Carleton University, Canada (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto, Kiyotaka Nakashima, Koji Takahashi
2. 発表標題 Identifying Quantitative and Qualitative Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 2019 CEBRA Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小柳 義夫
2. 発表標題 日本のスーパーコンピュータの歩み～神戸から始まった「高性能」計算
3. 学会等名 神戸市セミナー スーパーコンピュータ「京」がつなく新時代への架け橋 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Behavioral Law of One Price Deviations? A Simple Test Based on Analysis of Variance
3. 学会等名 Summer Workshop on Economic Theory, Otaru
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshio Oyanagi
2. 発表標題 Development of Supercomputers in Japan --- from Numerical Wind Tunnel to Fugaku ---
3. 学会等名 Korea Supercomputing Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 佐野英樹
2. 発表標題 境界フィードバックループに無駄時間要素を含む1階双曲型システムの安定性解析
3. 学会等名 日本応用数理学会2019年度 年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 Technological Change and Economic Growth
3. 学会等名 Workshop at Kobe University (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 國領 大介, 田口 智也, 貝原 俊也, 藤井 信忠
2. 発表標題 超スマート社会実現に向けた異種システム関連携のためのデータ活用法の検討 ~ 新型インフルエンザ対策を対象として ~
3. 学会等名 第29回インテリジェント・システム・シンポジウム (FANシンポジウム)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 M.-H. Saito
2. 発表標題 Moduli Spaces of Parabolic Connections, Parabolic Bundles and Geometric Langlands
3. 学会等名 Geometry and Physics of Quantum Curves (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 丸山颯天・佐野英樹・若生将史
2. 発表標題 非局所境界条件にむだ時間を含む双曲型システムに対する状態推定
3. 学会等名 日本応用数学会2018年 年会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takashi Kamiigashi
2. 発表標題 A Dynamic General Equilibrium IS-LM Model
3. 学会等名 Sapporo Summer Workshop on Monetary and Financial Economics 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Money-Financed Fiscal Stimulus: The Effects of Implementation Lag
3. 学会等名 Sapporo Summer Workshop on Monetary and Financial Economics 2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M.-H. Saito
2. 発表標題 Moduli Spaces of Parabolic Connections and Parabolic Bundles and Geometric Langlands
3. 学会等名 Quantum Fields, Geometry and Representation Theory (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Current Account Dynamics under Information Rigidity and Imperfect Capital Mobility
3. 学会等名 Econometric Society Australasian Meeting (ESAM) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto, Kiyotaka Nakashima and Koji Takahashi
2. 発表標題 Identifying Unconventional Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 2018 International Association for Applied Econometrics Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋 巨
2. 発表標題 Featured Panel - Author Meets Critics: "The Changing Politics of Central Banking"
3. 学会等名 Society for the Advancement of Socio-Economics (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan
3. 学会等名 Workshop on International Trade and Urban Economics 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto, Kiyotaka Nakashima and Koji Takahashi
2. 発表標題 Identifying Unconventional Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 2018 Asian Meeting of the Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shigeto Kitano
2. 発表標題 Capital Controls, Macroprudential Regulation, and The Bank Balance Sheet Channel
3. 学会等名 Computing in Economics and Finance (CEF), 24th International Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Teruyoshi Kobayashi
2. 発表標題 Backboning Temporal Networks
3. 学会等名 NetSci2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-Factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 経済・金融系学術シンポジウム第25期（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Current Account Dynamics under Information Rigidity and Imperfect Capital Mobility
3. 学会等名 日本金融学会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 堀井亮
2. 発表標題 長期経済成長における土地と自然資源の役割について (On The Role of Land and Natural Resources in Long-Term Economic Growth)
3. 学会等名 リスク研究センター マクロ経済学セミナー（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto, Kiyotaka Nakashima
2. 発表標題 Risk-Taking Channel of Unconventional Monetary Policies in Bank Lending
3. 学会等名 2018 Royal Economic Society Annual Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 上東 貴志
2. 発表標題 近似ベイズ計算に基づく大規模シミュレーションモデルの推定と評価
3. 学会等名 第80回全国大会-みんなの情報処理教育- (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柴本昌彦
2. 発表標題 近世日本の中央市場と気候変動
3. 学会等名 第6回CODH セミナー 『歴史ビッグデータ～過去の記録の統合解析に向けた古文書データ化の挑戦～』
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan
3. 学会等名 Western Economic Association International, 14th International Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Shigeto Kitano
2. 発表標題 Capital Controls, Macroprudential Regulation, and The Bank Balance Sheet Channel
3. 学会等名 Western Economic Association International, 14th International Conference (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 M.-H. Saito
2. 発表標題 Explicit Geometric Structures of Moduli Spaces of Parabolic Connections and Parabolic Higgs Bundles over A Curve
3. 学会等名 Lectures (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 堀井亮
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 The WINPEC Seminar (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 International Conference on Trade, Financial Integration and Economic Growth 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀井亮
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 Policy Modeling Workshop (GRIPS) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀井亮
2. 発表標題 A Multi-factor Uzawa Growth Theorem and Endogenous Capital-Augmenting Technological Change
3. 学会等名 5th Joint Economic Workshop in Economics Between Faculty of Economics, Chulalongkorn University, Graduate School of Economics, Osaka University, And Institute of Social and Economic Research (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 貝原俊也, 藤井信忠, 國領大介, 坂本一馬
2. 発表標題 仮想市場を内包した貿易モデルによる財取引の特性解析 ~ 自由貿易協定締結時の協定国間貿易での検証 ~
3. 学会等名 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nikhanbayev, T. Kaihara, N. Fujii, D. Kokuryo
2. 発表標題 A Study on Multiscale Modelling and Simulation Including Its Application on Electricity Market Analysis
3. 学会等名 計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan
3. 学会等名 第19回 マクロコンファレンス
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shigeto Kitano
2. 発表標題 Capital Controls, Macroprudential Regulation, and The Bank Balance Sheet Channel
3. 学会等名 The 11th International Workshop of Methods in International Finance Network (MIFN) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shigeto Kitano
2. 発表標題 Capital Controls, Macroprudential Regulation, and The Bank Balance Sheet Channel
3. 学会等名 13th Dynare Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Wataru Takahashi
2. 発表標題 Central Bank Independence under Changing Environment
3. 学会等名 Europe and Japan: Monetary Policies in The Age of Uncertainty: The 5th Bruegel-Graduate School of Economics, Kobe University conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 井尻裕之、地主敏樹
2. 発表標題 FRBによる量的緩和政策のスピルオーバー効果 TVP-VARモデルによる検証
3. 学会等名 日本金融学会秋季全国大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 M.-H. Saito
2. 発表標題 Geometry of Moduli Spaces of Connections and Higgs Bundles over Curves and Integrable Systems
3. 学会等名 モジュライ空間の幾何学と可積分系 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上東 貴志
2. 発表標題 テキスト分析による社会変動の計測
3. 学会等名 神戸大学経済経営研究所公開シンポジウム「計算社会科学からの挑戦～リスク社会におけるメディアの発達とソーシャル・キャピタル～」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上東 貴志
2. 発表標題 テキストデータによる震災等の社会的影響の計測
3. 学会等名 第25回地球環境シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 佐野英樹
2. 発表標題 入力に無駄時間要素を含む放物型システムの安定化について
3. 学会等名 2017 秋の偏微分方程式セミナー
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上東 貴志
2. 発表標題 近似ベイズ計算に基づく大規模シミュレーションモデルの推定と評価
3. 学会等名 パネル・ディスカッション「HPCの社会シミュレーションへの展開」『SS研HPCフォーラム2017「計算科学の新たな可能性」』（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto
2. 発表標題 Inflation Shocks, Expectations and Monetary Policy
3. 学会等名 Brown Bag Seminar (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 巨
2. 発表標題 アベノミクスの問題点
3. 学会等名 アベノミクス再考：グローバル日本の金融・財政政策；神戸大学経済経営研究所、社会システムイノベーションセンター共催公開シンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Decomposing Local Fiscal Multipliers: Evidence from Japan
3. 学会等名 ESRI国際コンファレンス (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Masahiko Shibamoto
2. 発表標題 Identifying Unconventional Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 Western Economic Association International 92nd Annual Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Current Account Dynamics under Information Rigidity and Imperfect Capital Mobility
3. 学会等名 2017 Asian Meeting of Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 N. Nikhanbayev, T. Kaihara, N. Fujii, D. Kokuryo
2. 発表標題 A Study on Multiscale Modeling and Simulation of Energy-Economic Interactions-Creating Comprehensive Model of Energy-Economic Interactions Considering Both Micro and Macro Scales
3. 学会等名 第61回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 貝原俊也, 藤井信忠, 國領大介, 坂本一馬
2. 発表標題 市場変動における貿易モデルを考慮した仮想市場の実証分析
3. 学会等名 第61回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 M.-H. Saito
2. 発表標題 Geometry of Moduli Space of Parabolic Connections with Irregular Singularities on Curves
3. 学会等名 Hodge Theory, Stokes Phenomenon and Applications (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 上東 貴志
2. 発表標題 近似ベイズ計算に基づく大規模シミュレーションモデルの推定と評価
3. 学会等名 SS研HPCフォーラム2017 計算科学の新たな可能性
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Teruyoshi KOBAYASHI
2. 発表標題 Identification of Significant Ties: An Application to Temporal Interbank Networks
3. 学会等名 ネットワーク科学セミナー2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 Moduli Spaces of Connections and Higgs Bundles over Curves and Geometric Theory of Equations of Painleve Type
3. 学会等名 Exceptional and Ubiquitous Painleve Equations for Physics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 アベノミクスの問題
3. 学会等名 アベノミクス再考：グローバル日本の金融・財政政策（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuhiro SEKI、Masahiko SHIBAMOTO
2. 発表標題 Constructing Financial Sentiment Lexicons by Integrating Textual and Time-Series Data
3. 学会等名 2017 IEEE International Conference on Information Reuse and Integration (IRI 2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小林 照義
2. 発表標題 銀行間ネットワークにおける取引パターンの検出
3. 学会等名 第4回 数理モデリング研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kiyotaka NAKASHIMA、Masahiko SHIBAMOTO、Koji TAKAHASHI
2. 発表標題 Identifying Unconventional Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 92nd WEAI Annual Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Teruyoshi KOBAYASHI
2. 発表標題 Temporal Dynamics of Interbank Networks
3. 学会等名 NetSci2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shigeto KITANO
2. 発表標題 Capital Controls, Macroprudential Regulation, and the Bank Balance Sheet Channel
3. 学会等名 同志社大学商学部金融研究会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shigeto KITANO
2. 発表標題 Capital Controls and Financial Frictions in a Small Open Economy
3. 学会等名 日本金融学会2017年度春季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小林 照義
2. 発表標題 銀行間ネットワークのデータ解析とモデリング
3. 学会等名 人工知能学会 (OS19 金融情報学-ファイナンスにおける人工知能応用-) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Toshiya KAIHARA
2. 発表標題 Value-Added Service and Smart Manufacturing(Panel Discussion)
3. 学会等名 Manufacturing Revolution by IoT, Decade Ceremony about MTA SZTAKI Hitachi Collaboration Research (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 貝原 俊也
2. 発表標題 IoT時代におけるスマート社会の実現を目指して～モノづくりシステムを対象に～
3. 学会等名 第214回 AC・Net例会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 Geometry of Moduli Spaces of Parabolic Connections and Higgs Bundles and Their Relation to Integrable Systems
3. 学会等名 Complex Analytic Geometry (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 日本の金融部門の転換：市場経済化の視点 高度成長期から失われた20年まで
3. 学会等名 バブル経済の日中比較と金融システムの安全性 国際シンポジウム (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 佐野 英樹
2. 発表標題 入力無駄時間要素をもつ熱拡散系のディリクレ境界安定化
3. 学会等名 第4回計測自動制御学会制御部門マルチシンポジウム
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 非伝統的金融政策はなぜ期待通り働かないか
3. 学会等名 H28年度第2回人流物流金流ネットワークとその周辺研究会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuo NISHIMURA
2. 発表標題 How Parenting Affects Children's Futures - Empirical Study in Japan -
3. 学会等名 Transdisciplinary Symposium on Advanced Future Studies (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takayuki TSURUGA
2. 発表標題 Money-Financed Fiscal Stimulus: The Effects of an Anticipated Shock
3. 学会等名 第11回若手経済学者のためのマクロ経済学コンファレンス（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 中央銀行の独立性：再考 憲法的視点を踏まえて：試論
3. 学会等名 専修大学社会科学研究所 定例研究会（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kazuo NISHIMURA
2. 発表標題 Science Subjects Studied and Relation to Income after University Graduation - An Empirical Analysis in Japan
3. 学会等名 The 15th Annual Hawaii International Conference on Education（国際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 佐野 英樹
2. 発表標題 境界入力に無駄時間要素を含む熱拡散系の安定化について
3. 学会等名 2016年度 応用数学合同研究集会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shigeto KITANO
2. 発表標題 Capital Controls and Financial Frictions in a Small Open Economy
3. 学会等名 The 9th Biennial Conference of Hong Kong Economic Association（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kazuo NISHIMURA
2. 発表標題 The Science Curriculum Changes and Its Effects on Students in Japan
3. 学会等名 GSEE/China (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 Moduli Spaces of Connections and Higgs Bundles: Algebraic Geometry and Differential Equations of Painleve Type
3. 学会等名 Algebraic Geometry and Integrable Systems, Kobe 2016 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Takashi KAMIHIGASHI
2. 発表標題 A Simple Optimality-Based No-Bubble Theorem for Deterministic Sequential Economies with Strictly Monotone Preferences
3. 学会等名 Asia-Pacific Conference on Economic Dynamics 2016 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 貝原 俊也、大西 淳
2. 発表標題 リアクティブ3Dプリンタによるテーラーメイドラバー製品の設計生産と社会経済的な価値共創に関する研究開発 ~内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)における地域連携の取組み~
3. 学会等名 神戸大学工学フォーラム2016 (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Takashi KAMIHIGASHI
2. 発表標題 A Simple Optimality-Based No-Bubble Theorem for Deterministic Sequential Economies with Strictly Monotone Preferences
3. 学会等名 Financial and Real Interdependencies: Volatility, Inequalities and Economic Policies (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kazuo NISHIMURA
2. 発表標題 Non-Balanced Endogenous Growth and Structural Change: when Romer Meets Kaldor and Kuznets
3. 学会等名 International Workshop on Financial and Real Interdependencies: Volatility, Inequalities and Economic Policies (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kazuo NISHIMURA
2. 発表標題 Education and Parenting in Japan
3. 学会等名 International Workshop on Financial and Real Interdependencies: Volatility, Inequalities and Economic Policies, Round Table on the Japanese Economy in 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 佐野 英樹
2. 発表標題 無限次元フィードバック系における安定半径の近似について
3. 学会等名 第59回自動制御連合講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 森本 茂樹、佐野 英樹
2. 発表標題 入力むだ時間を有する熱拡散系の安定化
3. 学会等名 第59回自動制御連合講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 貝原 俊也
2. 発表標題 「価値共創による次世代スマートものづくりを目指して ～内閣府SIPにおける取組みを中心に～」
3. 学会等名 三菱電機 情報処理技術部会エンジニアリング専門部会（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 北野 重人
2. 発表標題 新興国のマクロ経済学 - 世界金融危機後の着眼点について -
3. 学会等名 日本金融学会2016年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kazuo NISHIMURA
2. 発表標題 Science Subjects Studied and Relation to Income after University Graduation: An Empirical Analysis in Japan
3. 学会等名 18th International Conference on Educational and Instructional Technology (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Teruyoshi KOBAYASHI
2. 発表標題 Immunizing Networks by Targeting Collective Influencers
3. 学会等名 Kobe Workshop on Computational and Network Science 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 貝原 俊也
2. 発表標題 価値共創による次世代スマートものづくりを目指して ～SIP革新的設計生産技術分野における一試み～
3. 学会等名 大阪府工業協会 次世代の工場最新技術研究会 (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 西村 和雄
2. 発表標題 数学学習がなぜ重要か
3. 学会等名 数学教育学会秋期例会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shigeto KITANO
2. 発表標題 Capital Controls as an Alternative to Credit Policy in a Small Open Economy
3. 学会等名 日本経済学会2016年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Kiyotaka NAKASHIMA、Masahiko SHIBAMOTO、Koji TAKAHASHI
2. 発表標題 Identifying Unconventional Monetary Policy Shocks
3. 学会等名 日本経済学会2016 年度秋季大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 西村 和雄、八木 匡
2. 発表標題 子育てと子供の社会的成功
3. 学会等名 公開シンポジウム「教育を科学する」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Teruyoshi KOBAYASHI
2. 発表標題 A Community-Based Collective Influence Algorithm for Immunizing Networks
3. 学会等名 APEC-SSS (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 An Explicit Geometry of Moduli Spaces of Higgs Bundles and Singular Connections on a Smooth Curve and Differential Equations of Painleve Types
3. 学会等名 Geometry, Topology and Dynamics of Moduli Spaces (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Takayuki TSURUGA
2. 発表標題 Money-Financed Fiscal Stimulus: The Effects of an Anticipated Shock
3. 学会等名 Asian Meeting of Econometric Society 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Wataru TAKAHASHI
2. 発表標題 Developing Proposals for Risk Mitigation
3. 学会等名 Meridian 180's Annual Global Summit (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shigeto KITANO
2. 発表標題 Capital Controls and Financial Frictions in a Small Open Economy
3. 学会等名 Macroeconomics Workshop 2016
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 An Explicit Geometry of Moduli Spaces of Higgs Bundles and Singular Connections on a Smooth Curve and Differential Equations of Painleve Types
3. 学会等名 2016 AMS von Neumann Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Teruyoshi KOBAYASHI
2. 発表標題 Cascades in Multiplex Financial Networks with Debts of Different Seniority
3. 学会等名 Applied Econometrics conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 小柳 義夫
2. 発表標題 並列処理の歩み
3. 学会等名 並列Fortranに関するシンポジウム(第2回)(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Shigeto KITANO
2. 発表標題 Capital Controls as an Alternative to Credit Policy in a Small Open Economy
3. 学会等名 Economic Integration and Economic Growth (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 貝原 俊也
2. 発表標題 IoT環境下におけるラバー3Dプリンタを用いた価値共創型ものづくりの実践
3. 学会等名 第65回高分子学会年次大会(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 Geometry of the Moduli Spaces of Parabolic Higgs Bundles and Connections and Applications to Painleve Equations. (3 lectures)
3. 学会等名 KIAS Workshop on Higgs bundles and related topics (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Masahiko SAITO
2. 発表標題 An explicit geometry of moduli spaces of Higgs bundles and Singular connections on a smooth curve and differential equations of Painleve types (2 lectures)
3. 学会等名 Flat Connections, Higgs Bundles and Painleve Equations (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Wataru TAKAHASHI
2. 発表標題 The Changing Politics of Central Banking
3. 学会等名 The Changing Politics of Central Banking Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Teruyoshi Kobayashi
2. 発表標題 A community-based collective influence algorithm for immunizing networks
3. 学会等名 Asia-Pacific Econophysics Conference 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 Developing Proposals for Risk Mitigation
3. 学会等名 Meridian 180's Annual Global Summit (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 小柳義夫
2. 発表標題 並列処理の歩み
3. 学会等名 高性能Fortran推進協議会 並列Fortranに関するシンポジウム「並列Fortranの現状と展望」
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 吉村 徳奏、貝原 俊也、藤井 信忠、國領 大介
2. 発表標題 外部資源要素を組み入れたロジスティクス・ネットワーク設計問題の安定化
3. 学会等名 第60回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 貝原 俊也、藤井 信忠、國領 大介、橋本 祐真
2. 発表標題 複雑ネットワークを導入した仮想市場の特性解析-消費者問題の情報交換のモデル化-
3. 学会等名 第60回システム制御情報学会研究発表講演会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 The Changing Politics of Central Banking
3. 学会等名 The Changing Politics of Central Banking Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 齋藤政彦
2. 発表標題 接続のモジュライ空間とパウルヴェ型方程式
3. 学会等名 日本数学会2016年度会(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 小柳義夫
2. 発表標題 スーパーコンピュータの発展
3. 学会等名 計算物質科学イニシアティブ・計算分子科学研究拠点 第6回研究会(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshio Oyanagi
2. 発表標題 Development of Supercomputers in Japan --From the K Computer to the FLAGSHIP2020--
3. 学会等名 The 1st International Symposium of Energy & Environment in JAIST(I SEE JAIST 2016)(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ryo Horii
2. 発表標題 The Dynamics of US-Japan Current Account Imbalance
3. 学会等名 Abe Fellow Retreat 2016 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshio Oyanagi
2. 発表標題 Development of Supercomputers in Japan -- from K to Flagship2020 --
3. 学会等名 Pacifichem 2015, The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2015 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 高橋 亘
2. 発表標題 若者に伝えるべき公的年金制度の原理 彼らの将来の生活の視点から
3. 学会等名 年金リテラシー研究会シンポジウム
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Takayuki Tsuruga
2. 発表標題 Effects of commodity price shocks on inflation: A cross-country analysis
3. 学会等名 日本金融学会
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Masa-Hiko Saito
2. 発表標題 The moduli spaces of parabolic connections and Higgs bundles over a smooth curve and differential equations of Painleve type
3. 学会等名 Differential and Difference Equations Analytic, Arithmetic and Galoisian Approaches (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 今村 駿太、貝原 俊也、藤井 信忠、國領 大介、北村 章
2. 発表標題 ネットワーク構造を有する人工蜂コロニーアルゴリズムの一提案
3. 学会等名 第25回インテリジェント・システム・シンポジウムFAN2015
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 Masa-Hiko Saito
2. 発表標題 Application of quiver varieties to the control theory
3. 学会等名 Kobe - Lyon Summer School in Mathematics 2015 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2015年

1. 発表者名 藤井 信忠、高井 剛、貝原 俊也、菅原 貴弘
2. 発表標題 SNS環境における情報拡散とその防止に関する研究
3. 学会等名 第29回人工知能学会年次大会
4. 発表年 2015年

〔図書〕 計3件

1. 著者名 Edited by FUJINO, S. KONDO(Chief), A.MORIWAKI, M.-H. SAITO	4. 発行年 2016年
2. 出版社 Mathematical Society of Japan	5. 総ページ数 xiv+ 537pp
3. 書名 Development of Moduli theory, Proceedings of The 6th MSJ-SI,Advanced Studies in Pure Mathematics, Vol. 69	

1. 著者名 貝原 俊也	4. 発行年 2016年
2. 出版社 一般社団法人 電気学会	5. 総ページ数 44(5-14)
3. 書名 産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題 (電気学会技術報告書第1365号)	

1. 著者名 柴本昌彦	4. 発行年 2016年
2. 出版社 人民出版社	5. 総ページ数 331(182-207)
3. 書名 Abenomics and the Economic Relations between China and Japan	

〔産業財産権〕

〔その他〕

「包括的な金融・財政政策のリスクマネジメント：理論・実証・シミュレーション」ホームページ https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/project/risk/index.html

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	西村 和雄 (NISHIMURA Kazuo) (60145654)	神戸大学・計算社会科学研究所・特命教授 (14501)	
研究分担者	高橋 亘 (TAKAHASHI Wataru) (70327675)	大阪経済大学・経済学部・教授 (34404)	
研究分担者	貝原 俊也 (KAIHARA Toshiya) (70289114)	神戸大学・システム情報学研究所・教授 (14501)	
研究分担者	北野 重人 (KITANO Shigeto) (00362260)	神戸大学・経済経営研究所・教授 (14501)	
研究分担者	敦賀 貴之 (TSURUGA Takayuki) (40511720)	大阪大学・社会経済研究所・教授 (14401)	
研究分担者	堀井 亮 (HORII Ryo) (90324855)	大阪大学・社会経済研究所・教授 (14401)	
研究分担者	小林 照義 (KOBAYASHI Teruyoshi) (10387607)	神戸大学・経済学研究所・教授 (14501)	
研究分担者	柴本 昌彦 (SHIBAMOTO Masahiko) (80457118)	神戸大学・計算社会科学研究所・准教授 (14501)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	岩佐 和道 (IWASA Kazumichi) (00534596)	神戸大学・経済経営研究所・教授 (14501)	
研究分担者	齋藤 政彦 (SAITO Masahiko) (80183044)	神戸大学・数理・データサイエンスセンター・教授 (14501)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	小柳 義夫 (OYANAGI Yoshio)		
研究協力者	地主 敏樹 (JINUSHI Toshiki)		
研究協力者	佐野 英樹 (SANO Hideki)		
研究協力者	任 龍フン (IM Ryonghun)		

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計13件

国際研究集会 Network Science Workshop in Kobe 2018	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 Kick-Off Conference for the Center for Computational Social Science(CCSS)	開催年 2018年～2018年

国際研究集会 25th Bubble-Financial Crisis Workshop "Outside the Box: Unconventional Monetary Policy in the Great Recession and Beyond"	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 24th Bubble-Financial Crisis Workshop "Unpacking Changes in the Funds Rate Target"	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 21st Bubble-Financial Crisis Workshop "Energy R&D and Climate Change: An Endogenous Growth and Technology Model"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 20th Bubble-Financial Crisis Workshop "Monotone Comparative Statics"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 19th Bubble-Financial Crisis Workshop "Understanding heterogeneous complex systems with percolation"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 17th Bubble-Financial Crisis Workshop "Financial integration and the bubbly savings glut"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 16th Bubble-Financial Crisis Workshop "Sequential Implementation without Commitment"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 15th Bubble-Financial Crisis Workshop "Zipf's Law: A Microfoundation"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 12th Bubble-Financial Crisis Workshop "Financial Development, Structure and Growth: New Data, Method and Results"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 11th Bubble-Financial Crisis Workshop "A Comparison of Liquidity Management Tools in Seven Asian Economies"	開催年 2016年～2016年
国際研究集会 10th Bubble-Financial Crisis Workshop "Lessons and Future Challenges for Monetary Policy"	開催年 2016年～2016年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------